



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所
 会長：大岩一仁 幹事：夏目雅康 SAA：大島嗣雄 会報委員長：太田 稔
 事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度第 21 回 通算 1092 回 平成 20 年 12 月 9 日 (火) 晴

ゲスト 愛知県立豊川工業高校学校長 竹本禎久さん 同校陸上部監督 渡邊正昭さん
 豊川高校学校長 小林康典さん 同校女子駅伝部監督 森安彦さん
 ビジター (なし)
 出席報告 川淵啓治委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	11 / 18 修正出席率
54 名	43 + 4 名	28 名	59.6%	100%

司会進行 大島嗣雄 SAA

会長の挨拶及び報告 大岩一仁会長



皆さん、こんにちは。先週の年次総会は、皆様方のご協力により、無事に終了することができました。私も少し肩の荷がおり

たように感じます。ありがとうございました。本日は、全国高校駅伝に出場される豊川工業高校と豊川高校の校長先生と監督さんにお越し頂いております。6 日の土曜日だったと思いますが、愛知県市町村対抗駅伝大会が行われ、両校の生徒さんや卒業生の皆さんが、各地区の代表として出られておりました。結果は岡崎市が 2 連覇ということで、豊橋市が 2 位、田原市が 4 位、小坂井町が 5 位で、この豊川市も 6 位ということで東三河が大健闘していました。連日の新聞には、株価の低迷、経済危機、各企業の従業員の解雇など暗いニュースばかりで、高校生の皆さんの頑張る姿に元気をもらって、我々もこの不景気を乗り切っていきたいと思っております。後ほど、駅伝の応援募金の贈呈式があります。市内の歩道橋には、両校の全国大会出場の横断幕がはって

あり、ポスターも各地で見かけ、駅伝の町豊川市っていう感じで盛り上がっているように思います。後ほど、豊川工業高校の渡邊監督さんと豊川高校の森監督さんの全国大会に向けた意気込みなどお聞きしたいと思っております。両校 3 チームの上位入賞をお祈り申し上げます。

幹事報告 夏目雅康幹事

例会臨時変更のお知らせ
 次回のクリスマス家族会について
 赤い羽根の協同募金の御礼状について



募金金額は 12,042 円でした。ご協力ありがとうございました。

委員会報告

親睦委員会 (杉浦委員)
 クリスマス家族会について

新世代委員会担当例会（応援募金贈呈）

委員長あいさつ



柴田浩志委員長

こんにちは。本日は、駅伝の応援募金贈呈式ということで、両校の先生方にはお忙しい中ご出席賜りありがとうございます。

豊川から全国高校駅伝大会に3チームが出場するという、大変素晴らしいことであります。今、特に自動車業界はどん底に来ており、世の中もおかしな事件ばかり起こっています。そういう世相の中、本当に明るいニュースで、ぜひ皆さんには頑張ってもらいたいと思います。私は豊川工業の同窓会の副会長をしており、豊川高校には子どもが通っていましたのでPTA会長をさせて頂いておりましたので、両校に色々と関係があります。会員の皆さんも私のように両校に何らかの関係のある方ばかりだと思います。是非とも両校3チームの応援をして頂きたいと思います。

応援募金の贈呈



豊川工業高校竹本禎久校長あいさつ



こんにちは。豊川工業高校の竹本です。4年ぶりに豊川工業に戻って参りました。昨年までは豊橋工業に参りました。本校

に来まして、駅伝の勢いも含めて、この4年間、また10年間の変化にビックリしており

ます。4月から、部活動も頑張るのですが、国家資格取得も頑張ろうと動いております。それに向けて次年度大きく変えたことについてご紹介させていただきます。本校は4つの科があります。機械系の機械科と電子機械科、電気系の電気科と情報システム科があります。今までは別々に生徒を募集していました。次年度からは、それを無くして、工業科として6クラス募集します。1年生で機械も電気もコンピューターもすべて勉強をし、2年生になり自分の進む道を選択します。これが新しい本校の進む道であります。それに関連して、部活動も出来て、国家資格も取れる体制作りをするということで、現在、商工会議所さんにもお願いをしながら、社会人の方で匠の方にアドバイスやご援助を頂きたいと考えております。どちらにしましても、皆様方のご協力が無ければ出来ないことであります。大幅に変えていきますが、我慢強く頑張れる子、努力する子ども達を育てたいと思っております。もうひとつは、ボランティア活動などをしっかりやらせたいと思っております。ぜひ本校の生徒を使って下さい。本校の生徒は若干の技術はあります。まだ本物ではありません。ただ心は育てたいと思っております。実は豊橋工業に居る時に車椅子をなおすことをやりました。それをやっていくことで子ども達は変わってきます。もしロータリークラブさんで何かをやるという時には、ぜひ本校の生徒を使って下さい。それが私の大きな目標の一つであります。今回は駅伝の応援募金ということで、このような会にお招き頂き、過分なご厚志を頂戴いたしまして、また本校をPRする機会も頂きまして、心から御礼申し上げます。本日はありがとうございました。

陸上部渡邊正昭監督あいさつ



皆様、こんにちは。豊川工業高校の渡邊です。本日は皆様方から心温まる応援募金を頂きまして誠にありがとうございます。

本校陸上部の顧問が5名おりまして、私が代表として一言御礼を述べさせていただきます。この度、皆様方のお陰をもちまして、男子が11年連続、愛知県大会で優勝させて頂きました。

女子も今年は記念大会ということで、東海地区で出場権を得ることができました。全国大会に向けて調整をしている段階ですが、何よりも地元の皆様方の思いをタスキに込めて今まで以上の力を出して来れたらと思っております。目標としては、男子は力的に8位入賞できればいいかなという状況です。女子も力がついてきていますが、15位前後だと思っております。ですので、全国へ行きまして、我々が一年間やってきたことを試して、また帰ってきて、それを反省して勉強しなおしていきたいと思っています。個人的なことも入りますが、女子の1区2区3区は力がついてきていますので、良いところで走れると思います。後半がまだ力不足のところがあります。たまたま自分の娘がアンカーを予定しておりまして、日に日に家庭の中の空気が重たくなってきています。アンカーのところで抜かれるイメージが取り払えません。ですので、ついに昨日の夜は娘を呼びまして「お父さんがマッサージをしてやる」言ってしまいました。普段は生徒には、自分の体は自分で管理するように言うので一切マッサージもしないのですが、昨日はついついマッサージをしてしまいました。私自身もドキドキしているのかなぁと思います。しかし、本当にありがたいことで、全国に出させて頂く事に感謝をしまして、気持ちよく走って来たいと思います。当日は応援よろしく願います。本日はありがとうございました。



豊川高校小林康典校長あいさつ



こんにちは。豊川高校の小林です。本日は、大変貴重なご厚志を頂戴致しまして本当にありがとうございました。また個人的

にも色々ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

本校は1550名の生徒がおりまして、運動部は27、文化部が13あり、全体の7割の生徒が部活動に参加をしています。日々一生懸命頑張ってくれています。今回、全国大会に臨む駅伝部を含め、毎年70~80名の生徒が全国の舞台を経験しております。そのような意味で、ここ数年で学校が明るくなってきました。私が校長になりまして1年半になります。どのような学校を作ろうか考えておりまして、やはり子ども達が学校に来て笑顔になれば学校ではないと思っています。それを原則にして前に進みたいと思っています。部活動と学習に一生懸命取り組める学園にしたいと考えております。今年は本校80周年という年に当たりまして、ロータリークラブ様からも大変なご支援を賜りました。この地域に文武両道を目指す日本一の学園として、また芸術、文化においても発信源になって、地域の皆様に明るく楽しくできる学園にしたいと思っております。

駅伝部は、現在3年生の二宮や加藤を中心に3年前に立ち上げまして、頑張ってくれました。全国大会では、彼女たちが満足のいく結果を出してくれば良いと思っております。今後とも温かいご声援を頂ければと思っております。本日はありがとうございました。

女子駅伝部森安彦監督あいさつ



こんにちは。豊川高校の女子駅伝部の監督をしております森です。今日は過分なる応援募金を頂きましてありがとうございます。

高校駅伝は、私は3年目に入りまして、創部3年目で優勝を狙えるチームができました。それに向けて調整に入っています。

選手は順調に来ており、優勝を目指したいと思っておりますので、ご声援をよろしく願います。現在3年生の子たちは、中学生から教えていまして、今年6年目になります。総決算のつもりで、なんとか優勝させてあげたいというのが、私の夢であります。是非、豊川に優勝旗を持って帰って来れたらと思っています。目標は1時間6分台です。12月21日は、皆様のご声援をよろしく願います。本日はありがとうございました。



競技場でした。何とか子ども達に夢を与える施設をつくって欲しいというのが夢であると聞かされました。素晴らしい夢ですので、何とかやらなければと思い、体育協会会長の大澤会頭にもご相談をして、豊川市に全天候型の競技場を作って欲しいと請願書を出したのが6年半ほど前です。ですが、まだ競技場はそのままです。昨年9月から就任された山脇市長さんは、スポーツを通じた街づくりを推進して下さっているので、陸上競技場も何とかしようと思って下さっていますが、まだ具体的な話に至っていません。陸上競技場がきれいになったところで、豊川工業の駅伝が強くなるわけではありません。しかし陸上の大会などは、メインスタジアムがなければ出来ません。なんとかメインスタジアムを作って、スポーツを通じて青少年の育成をやりたいという強い思いを持った渡邊監督が私の母校にいたので、私も手助けしたいと思って始めて10年です。皆様方には大変ご迷惑をお掛けしております。毎年京都まで応援に行ってお下さっている方々もいらっしゃって感謝しています。私は渡邊監督の思いを成し遂げたいと思っています。豊川市に全天候型の公認の陸上競技場ができ、青少年だけでなく、一般市民の皆さんのスポーツに親しめる施設が出来ることを願っております。渡邊監督の思いを成し遂げられるように、今後も応援したいと思っておりますし、皆様方にもご支援ご協力をお願いしたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

夏目雅康会員あいさつ

少し時間がありますので、一言申し上げます。私は、豊川工業高校の応援する会の会長を10年間させて頂いております。私になぜ10年も会長をすることが出来たかについてお話をさせて頂きます。それは、渡邊監督と出会ったことが始まりです。渡邊監督の思いは、全国大会で優勝することだけではないとハッキリと聞かされました。スポーツを通じた青少年の教育を地元の小中高校生にしたいということです。昔、徒競走というのがありましたが、現在の学校では競走することが少なくなっています。豊川市には陸上競技場がありますが、7年ほど前に監督に話を聞いて見に行きましたところ、我々が子どもの頃に競技をした当時と同じ砂の競技場でした。ケガをするし、記録は出ない、なんとも粗末な

ニコニコボックス

その他

- 青木恒義会員 豊川高校出場を祝って頂き
- 柴田浩志会員 本日の例会担当です
- 野中泰志会員 誕生日を祝って頂き
- 原田邦夫会員 事業所創業を祝って頂き
- 星川佳伸会員 ”

会報担当者：太田稔会員、樫山修一会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。